

令和5年度 筑後地区中学校テニス大会要項

主催 福岡県テニス協会
後援 福岡県中学テニス連盟
福岡県教育委員会 福岡県体育協会
福岡県中学校体育連盟 筑後地区中学校体育連盟

1 大会名 令和5年度筑後地区中学校テニス大会

2 期 日 令和5年7月15日(土)・16日(日) ※予備日 17日(月)

7月15日(土) <個人戦> 受付 8:25~8:40 監督会議 8:45
開会式 9:00
競技開始 9:30
7月16日(日) <個人戦・団体戦> 受付 8:25~8:40 監督会議 8:45
開始式 9:00
競技開始 9:30

※15日に行われる個人戦に出場する選手は、必ず開会式に参加すること。
※16日に行われる個人戦に出場する選手、団体戦に出場する選手は、必ず開始式に参加すること。

3 会場 新宝満川テニスコート 久留米市高野2-15-2 Tel:0942-38-5371

4 参加制限 (1) 団体戦・個人戦ともにフリーエントリーとする。但し、個人戦においてシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。団体戦の登録メンバーと、個人戦ダブルスのペアは同一中学校の生徒とする。
(2) 地区大会に参加しない選手は、上位大会に出場することはできない。

5 競技方法 (1) 団体戦・個人戦シングルス・個人戦ダブルスを行う。
(2) 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式とする。
(3) 全試合1セットマッチ(6ゲームズオール後タイブレイク)を原則とするが、天候等の事情によって短縮措置をとる場合がある。
(4) 団体戦は、3シングルスと2ダブルスの対抗戦とする。同一対戦中は、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。チーム編成は、監督1名、(コーチ1名)、選手7~10名とする。試合順は、D2→D1→S3→S2→S1とする。
(5) 審判は敗者によるSCU(ソルチェアアンパイア)とし、1Rは大会本部で個別に依頼する。SCUの方法は開会式にて説明をするが、事前に下記申し合わせ事項を確認しておくこと。なお、状況によりSCUを置かない場合がある。

6 競技規則 (1) 令和5年度(公財)日本テニス協会競技規則、並びに本大会規則による。
(2) 使用球はダンロップAOとし、大会本部で準備する。
(3) 監督は各中学校の校長・教職員・部活動指導員が望ましい。ただし、保護者・コーチも認める。
(4) 団体戦のオーダーは、試合前までに本部に提出する。
(5) 団体戦の監督・コーチは、試合前と試合後の挨拶に立ち会うこと。
(6) ベンチコーチは団体戦のみ認める。個人戦のベンチコーチは認めない。団体戦登録選手、監督及びコーチのいずれかはベンチコーチとして、各コートに1名のみ入ることができる。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。通信機器のコート内持ち込みは禁止する。
(7) 服装・ゼッケン・その他は下記の大会申し合わせ事項に準ずる。
(8) 熱中症対策として特別ヒートルールを適用する。大会本部が計測する気温を参考に、35℃を超えた場合に適用する。適用する場合は、大会本部よりアナウンスを行う。ゲームカウント5~5時に、ベンチでの5分間の休憩を与える。その際、物資の提供は認めるが、選手がコートを離れたり、コート外からのアドバイスや関係者がコートに入ることは禁じる。団体戦の場合も、選手とベンチコーチとの接触を禁じる。なお、日本テニス協会が定めるヒートルールとは異なる。

7 参加資格 (1) 参加選手は、筑後地区中学校体育連盟加盟校に在学し、学校教育法に基づく中学生である。
(2) 選手は健康診断で異常が認められず、当該校長が適当と認めた者でなければならない。

8 選手申込 (1) 所属中学校を通じて行う。
(2) 申込みは次の①、②の両方を必ず行うこと。
①「校長印を捺印した申込用紙」を郵送する。
②「申込用紙」エクセルファイルを電子メールに添付して送信する。
※「申込用紙」は福岡県中学校テニス連盟のホームページよりダウンロードすること。
(3) 参加料を大会当日受付日に徴収する。
参加料:個人戦 シングルス 1名 1000円 ダブルス 1組 1000円 団体戦 1チーム 5000円
受付日:個人戦 7月15日 団体戦 7月16日
(4) 申し込み締め切り:①郵送 ②電子メールともに 令和5年6月28日(水)必着
①郵送 〒834-0063 八女市本村425番地
八女学院中学校 茨木秀明 宛 Tel:0943-23-5111
②電子メール yamegakujtennis@yahoo.co.jp

9 組み合わせ 福岡県中学校テニス連盟のホームページに、7月10日(月)以降にアップロードする。

10 表彰 団体戦・個人戦ともに優勝・2位・3位には賞状を授与する。
※ 県大会出場は、個人戦シングルス(男子 8名・女子 6名)、ダブルス(男子 3組・女子 3組) 団体戦(男子 2校・女子 2校)とする。

11 県大会参加申込について

- (1) 地区大会に参加する学校・選手の中で県大会の出場資格を得た学校・選手は、7月18日(火)までに選手の所属する各中学校に連絡すること。(各中学校が県大会の申込用紙作成の上、各ブロック・地区中体連事務局を経由し、福岡県中体連事務局まで提出する流れとなっている。)
- (2) 県大会の監督・引率者は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。

12 大会申し合わせ事項

- (1) 選手の服装・道具は、以下の通りとする。また製造業者ロゴについては下記指定のサイズ以下を可とする。コマーシャルロゴは認めない。ただし、学校名をシャツの片袖(19.5平方cm以下)に刺繍することは認める。

【シャツ】

- アンダーシャツおよびスパッツの着用を単色であれば認める。
- シャツは男女とも半袖のゲームシャツとし、襟なしシャツの着用を認める。ただし、女子のワンピースはウエストから上部をシャツ、下部をスカートとみなし、袖なしでも可とする。ただし、肩や背中が大きくカットされているものは不可とする。
- 背中にゼッケンを付けること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。
- 製造業者ロゴ(文字なしのロゴの場合77.5平方cm以下のものを各袖または脇の縫い目に可。)
男子：前身頃または襟に39平方cm以下2つ、または前身頃と襟に39平方cm以下1つの場合は、後身頃に26平方cm以下1つ。袖には、39平方cm以下1つ。
女子：前身頃または襟に13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。袖には、26平方cm以下1つ。

【パンツ・スカート】

- 製造業者ロゴ
男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ+後ろに1つ。
女子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ。

【コンプレッションショーツ(ひざ丈)】

- 製造業者ロゴ
男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。 女子：13平方cm以下1つ。

【ソックス・シューズ】

- 製造業者ロゴ
男子：制限なし。 女子：13平方cm以下 数制限なし。

【帽子・リストバンド】

- 製造業者ロゴ
男子：26平方cm以下1つ。 女子：19.5平方cm以下1つ。

【バッグ】

- 製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。

【ラケット】

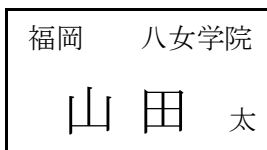
- フレームに製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。ステンシルマークは不可。

【ゼッケン】

- B5版大横<白地>(縦約18cm×横約26cm)のゼッケンをシャツの背面につけること。
- ゼッケンは、シャツとは別の布で作られたもので、縫いつけられたものとする。脱着に都合のよいようにホック(スナップ)等で留めることを許可する。
- ゼッケンの文字の位置は、上段(1/3)と下段(2/3)の二段組みとし、上段左側に県名(福岡)、上段右側に学校名(校名には中学校の「中」の文字はつけない)、下段に名前(名字のみ)を記すこと。ただし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。(ゼッケン例を参照のこと。)
- 表記については、申込みどおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」のみを使用すること。
- 同名の学校がある場合には、区別をするために学校名の工夫をしてもよい。ただし、各地区ごとに望ましい表記をすること。

【ゼッケン例】

縦約18cm×横約26cm(背面)



- (2) 団体戦における監督・コーチはコート内に入るため、スポーツウェア(襟なしも可)・テニスシューズを着用すること。
- (3) 健康上の理由から、サングラスなどの着用を必要とする場合は、大会当日に医師の診断書を持参し、あらかじめ申し出ておくこと。
- (4) 監督・引率者は、本大会要項および申し合わせ事項、会場使用上の注意やマナー等について、大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (5) 各中学校の監督は、監督会議に出席すること。

- (6) 審判【ソロチェア・アンパイア(SCU)】の方法について
JTA公認のルールブックにおけるSCUより、本大会でのSCUは簡易化されている。
本大会でのSCUの役割は、以下の通りとする。

- 判定(ジャッジ)は行わず、試合の進行と記録及び結果を確認し、本部に報告する。基本的に、判定は選手同士の「セルフジャッジ」で進めていく。SCUがそのプレーヤー・チームの判定が明らかに間違っていると判断した場合、直ちにオーバールール(判定の訂正)をする。
- 試合の進行とは、試合開始・終了・ポイントのコールを行うことである。

- (7) 審判(ソロチェア・アンパイア)のコールの方法

※セルフジャッジで行われる場合は、サーバーがサーブ前に『ポイント数やゲーム数のコール』を相手に聞こえるように行う

- ① 試合開始のコール
「The best of 試合方式, サーバー名(学校・個人) serving play.」
例:『ザ ベスト オブ 1セットマッチ, 八女学院 サービング プレイ。』
- ② ポイント決定後のコール
サーバーのスコアを先にアナウンスする。「0」は『ラブ』とアナウンスする。
「15 - 30」 「40 - 40」 「AD - 40」 「40 - AD」
『フィフティーン サーティ』 『デュース』 『アドバンテージ サーバー』 『アドバンテージ レシーバー』
- ③ 最初のゲーム終了後のコール
「Game このゲームを取った方(学校・個人), first game.」
例:『ゲーム 八女学院, ファーストゲーム。』
- ④ 2番目以降のゲーム終了のコール
・同点のとき
「Game ゲームを取った方(学校・個人), 1-1.」
例:『ゲーム 八女学院, ワンオール。』

・このゲームを取った方(学校・個人)が勝っているとき ・このゲームを取った方(学校・個人)が負けているとき
「Game ゲームを取った方, 勝っている方 leads 2-0.」 「Game ゲームを取った学校, リードしている学校 leads 2-1.」
例:『ゲーム 八女学院, 八女学院 リーズ トゥー ラブ。』 例:『ゲーム 八女学院, 附設 リーズ トゥー ワン。』
- ⑤ 試合終了のコール
「Game set and match 勝利した方(学校・個人), score is スコア.」
例:『ゲーム セット アンド マッチ 八女学院, スコア イズ 6-4。』
- ⑥ 進行中のコール
・間違えてコールして訂正する時のコール ・ボール等の侵入によるゲームのさまたげがあった時のコール
「Correction. (訂正した内容).」 「Time .」 『タイム』
例:40-30ではなく、30-40だったとき
『フォーティ サーティ』 ・サーブがネットに引っかかって、サービスボックスに入った時のコール
『コレクション. サーティ フォーティ』 「Net.」 『ネット』

- (8) 試合の進め方

【試合前】

- ① 「オーダー・オブ・プレイ」を本部に掲示しているので、選手は自分の番号が何番目のどこであるのかを必ず確認すること。
- ② 前の人の試合が終わったらすぐに試合に入れるよう、若い(小さい)番号のチーム・選手はあらかじめ本部にボールを取りに行くこと。

【試合中】

- ③ 試合前の練習はサーブ4本とする。
- ④ 1ゲーム終了後のコートチェンジの際は、レストをとらないこと。(ただし団体戦においては認める)
- ⑤ チェンジコートの際、選手がスコアボードのスコアを変える。
※ 雨や雷などで中断する際は、スコアを選手とSCUが確認し、記録しておくこと。

【試合後】

- ⑥ 試合終了後、勝者とSCUは共に本部に行き、両方の選手のサインが入った「スコアシート」を提出する。敗者は、そのまま試合をしたコートに残り、次の試合のSCUを行う。
- ⑦ スコアボードのスコアを0-0に変える。

- (9) その他

- ① 開会式・開始式後にマナーチェックを行い、改めることができない場合は出場停止も有りうる。
- ② 鳴り物等による応援は禁止とする。団体戦においては拍手・声援のみ、個人戦においては拍手のみの応援となる。
- ③ 会場からのお願い
◇庭球場周辺でのボールを使った練習は一切できません。
◇貴重品の管理は、各学校でお願いします。
◇ゴミは各学校で必ず持ち帰って下さい。
◇駐車場以外の場所には、絶対に駐車しないで下さい。